

ふるさと北播磨の宝もの 8

(作品集)

発刊によせて

北播磨地域には、豊かな自然環境から生み出される、日本一の酒米・山田錦、黒田庄和牛、播州百日どりをはじめとする豊富な農畜産物や良質なヒノキ材などがあり、「農」と「食」において、他に負けない強みがあります。そのほかにも、播州織や金物、釣り針、そろばんなど兵庫県を代表する地場産業や、高速道路網の要衝という立地を活かした工業団地、ゴルフ場など多彩な魅力も持っています。

また、過疎化・高齢化が進む一方で、地域で支え合い、自分たちで地域を元気にしようという取組も広がっています。2年以上続くコロナ禍により、都市集中型の国土構造や、デジタル化の遅れなど、私たちの社会が抱える課題が浮き彫りになる中で、自然豊かで過密でない地域の良さが見直されるとともに、デジタル技術を活用したテレワークなど新たな生活スタイルも普及し、地方回帰の流れが強まっています。

今後、私たちは、人口減少など様々な課題に対して、新しい価値観やデジタル技術も積極的に取り入れながら、北播磨の素晴らしい地域性を生かし、地域が持続していけるよう取り組んでいかなければなりません。

そのためには、なによりも地域を支える人材を育てていくことが重要です。

北播磨県民局では、北播磨の強みである「農」と「食」、自然、歴史・文化、地域遺産、地場産業などの地域資源のポテンシャルを活かして、地域に誇りを持ち未来を担う人材の育成・定着を進める取組をかねてより展開しています。

北播磨の30年後を展望して、地域の皆さんとともに、今年度末に策定した、新たな「北播磨地域ビジョン」においても、このような取組を進めていくこととしたところであります。

この冊子に掲載している「残しておきたい、ふるさと北播磨」写真コンテスト」及び「ふるさと川柳コンテスト」もその取組の一つで、今年で8回目となりました。

これらのコンテスト優秀作品に、守るべき水辺環境を描いた「水辺を美しくする運動啓発ポスターコンクール」と、北播磨の3つの鉄道を描いた「列車内鉄道絵画展」の作品を加えて、『ふるさと北播磨の宝もの8』を発刊しました。

この冊子を手にとっていたいただいた方が「ふるさと北播磨」の魅力を再認識していただくきっかけになれば幸いです。

令和四年三月

兵庫県北播磨県民局長 上田 賢一

目次

第8回 残しておきたい「ふるさと北播磨」写真コンテスト・・・1

第8回 ふるさと川柳コンテスト・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・27

令和3年度 水辺を美しくする運動啓発ポスターコンクール・・・33

令和3年度 列車内鉄道絵画展・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・51